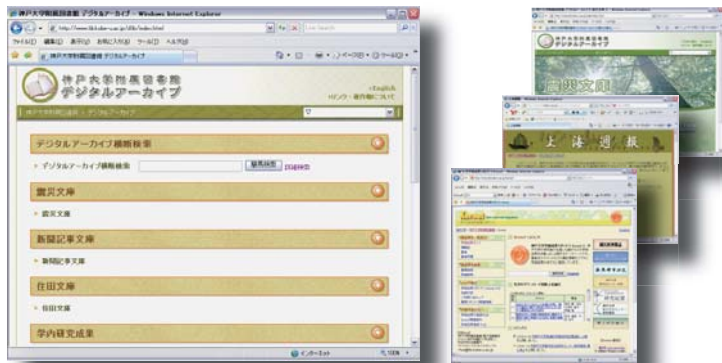


神戸大学附属図書館デジタルアーカイブ



「神戸大学電子図書館」は、所蔵資料などの知的資産や教育・研究成果の「デジタルアーカイブ」を広く世界に発信し、社会に対する本学の知的資源のポータル（窓口）機能を果たすことを目指している。

平成 18 年には、学内の教育・研究成果を本格的に収集・保存・提供する「神戸大学学術成果リポジトリ Kernel」の公開を開始した。

震災文庫デジタルアーカイブ

「震災文庫」所蔵資料について詳細なメタデータの提供に加え、著作権者の許諾が得られた一次情報のデジタル公開を行っている。公開している一次情報は、図書約 400 点、写真約 24,000 点、一枚もの約 3,000 点のほか、動画・音声・広報類・データファイルなど多岐に渡っている。（平成 22 年 3 月末現在）

平成 15 年より「地図からの検索」機能を導入し、さらに平成 20 年にはその機能を GoogleMap を使用したものに変更するなど、システム改良にも努めている。また平成 21 年、阪神・淡路大震災記念人と防災未来センターと提携し、両館の所蔵資料合計約 70,000 点が検索できる「震災資料横断検索」を公開した。本アーカイブの構築には、平成 11～15 年度の間、科学研究費補助金研究成果公開促進費（データベース名：阪神・淡路大震災マルチメディア・アーカイブス）の助成を受けた。



経済関係資料アーカイブ

明治末～戦前期の新聞切抜資料「新聞記事文庫」（経済経営研究所図書館所蔵）の全文・画像のデジタル化を進め、約 20 万記事を公開している。本事業は平成 16～20 年度、科学研究費補助金研究成果公開促進費（データベース名：戦前期新聞経済記事文庫データベース）の助成を受けた。さらに、事業の完成を目指すべく、平成 21 年度より新たに 5 年計画の助成を申請し、事業を継続している。

また、江戸期～明治初期の海事関係資料コレクション「住田文庫」の一部をデジタル公開している。

平成 21 年には神戸大学大学院人文学研究科海港都市研究センターとの提携により、『上海』『上海週報』を公開し、また神戸に関係の深い商社・鈴木商店の『鈴木商店商報』『鈴木商報』を公開した。



学内研究成果アーカイブ

「キク科の染色体数データベース」「瀬戸内海海藻類標本」「アルナウト・ダニエル詩のコンコーダンス」等、神戸大学における教育・研究の成果を図書館サーバから公開している。また、博士学位論文・研究紀要・科学研究費報告書等の論文情報データベースを作成し、一次情報へのリンク情報を提供している。博士学位論文については要旨を全て公開している。



神戸大学学術成果リポジトリ Kernel

平成 18 年 10 月より、神戸大学学術成果リポジトリ（機関リポジトリ）"Kernel" の公開を開始した。学術成果リポジトリでは、神戸大学内で生産された学術成果の収集公開と神戸大学および研究者の知名度向上を目指している。学術雑誌に掲載された論文、学内紀要論文、博士号学位論文、図書、学術報告書、データベース、教材などあらゆる種類の学術成果が収録対象である。平成 22 年 3 月末現在、12,000 件を超える学術成果が登録されており、月間の本文ダウンロード数は平均 30,000 である。

デジタルアーカイブ横断検索

各種のアーカイブを横断的に検索可能な「デジタル・アーカイブ横断検索」機能を提供している。各アーカイブを検索し、それぞれのヒット件数を表示させた後に詳細情報へとナビゲートされる。この横断検索は Z39.50 と SRW に対応した汎用的なシステムであり、検索対象は適宜追加可能である。現在は電子図書館の各アーカイブに加え図書館 OPAC を検索対象としている他、この機能を利用して「震災資料横断検索」を公開している。

